

病害虫発生予察情報

4 月月報

平成 27 年 5 月 20 日
東京都病害虫防除所

1 気象概況（東京都・東京管区气象台提供）

2015 年 4 月	気 温						降 水 量 (mm)		日 照 時 間 (h)	
	最 高		最 低		平 均		平 年 比		平 年 比	
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差	本年	(%)	本年	(%)
上旬	15.4	-1.7	6.3	-0.3	10.8	-1.0	38.0	89	32.1	53
中旬	18.2	-0.7	8.1	-0.5	13.5	-0.1	61.0	137	43.7	82
下旬	23.5	2.6	12.3	2.1	17.8	2.4	0.0	0	78.7	128
平均	19.0	0.0	8.9	0.4	14.0	0.4				
合計							99.0	81	154.5	88

観測地：東京都府中市 気象庁気象観測所

平年差（比）：平年値（1981～2010年の平均値）からの差（比）

< 天気概況 >（千代田区北の丸公園）

気 温：上旬は低く、中旬は平年並、下旬はかなり高かった。

降 水 量：上旬は平年並、中旬は多く、下旬はかなり少なかった。

日照時間：上旬はかなり少なく、中旬は平年並、下旬は多かった。

上旬：期間のはじめと終わりに高気圧に覆われて晴れの日もあったが、その他は低気圧や前線の影響で雨や曇りとなった。また、8日に一時みぞれとなるなど、後半を中心に寒気の影響を受け、気温がかなり低い日が続いた。

中旬：低気圧と高気圧が交互に日本付近を通過したため、天気は周期的に変化した。なお、13日から15日にかけては、上空にこの時期としては強い寒気が入り、また南から湿った空気が流入したため大気の状態が不安定となり、雨や雷雨となった。

下旬：期間のはじめは、日本の南を通過した低気圧の影響で曇りや雨の日があったが、その後は移動性高気圧に覆われたため、晴れの日が多くなった。

2 作物生育概況

(1) 野菜類

果菜類：促成、半促成トマト、促成イチゴはおおむね順調であった。果菜類の苗は上旬の日照不足でやや徒長ぎみに生育した。スイートコーンは一部で乾燥による発芽不良がみられた。ハウス・露地のエダマメの生育は順調であった。

葉根菜類：施設コマツナ、ハウレンソウの生育はおおむね順調であった。キャベツについてもおおむね順調であった。

(2) 果樹

農総研の果樹圃場（灰色低地土）におけるナシ主要品種の開花期と平年差（カッコ内）は

以下のとおり。

3 月の気温はかなり高く推移し安定したため、平年に比べて開花始期で 3 ~ 6 日、開花盛期で 1 ~ 5 日早くなった。

新高：開花始 4 月 3 日 (- 3 日)、開花盛 4 月 6 日 (- 5 日)
 稲城：開花始 4 月 4 日 (- 3 日)、開花盛 4 月 7 日 (- 5 日)
 幸水：開花始 4 月 7 日 (- 6 日)、開花盛 4 月 11 日 (- 5 日)
 豊水：開花始 4 月 7 日 (- 4 日)、開花盛 4 月 13 日 (- 1 日)

(3) 茶樹

3 月、4 月は気温が高く推移し、茶葉の生育は順調で、一番茶摘採期は平年より 3 ~ 4 日早くなる見込みである。また、生葉収穫量は、4 月下旬の乾燥が影響し平年よりやや少なくなる見込みである。

3 病害虫の発生概況

(1) 果樹の病害虫

ナシ

赤星病	< 多 >	発生は多かった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
ハマキムシ類	< 少 >	発生は少なかった。

果樹共通

チャバネアオカメムシ < 発生時期：並 発生量：並 >
 昨年のスギ・ヒノキ球果量はやや少ないと推定されることから、越冬成虫の数はやや少ないと思われる。

(2) 茶樹の病害虫

カンザワハダニ	< 少 >	発生は少なかった。
---------	-------	-----------

(3) 野菜の病害虫

トマト (施設)

モザイク病	< 少 >	発生は少なかった。
灰色かび病	< 並 >	発生は平年並であった。
葉かび病	< 少 >	発生は少なかった。
オンシツコナジラミ	< 少 >	促成長期、半促成とも少なかった。
タバココナジラミ	< 少 >	発生は少なかった。一部の促成長期栽培施設では多かった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
アザミウマ類	< 少 >	発生は少なかった。

コマツナ (施設)

コナガ	< 少 >	発生は少なかった。
ナモグリバエ	< 少 >	発生は少なかった。
ヤサイゾウムシ	< 少 >	発生は少なかった。

コマツナ (露地)

白さび病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
コナガ	< 少 >	発生は少なかった。

ホウレンソウ

べと病	< 少 >	発生は少なかった。
ケナガコナダニ	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。

イチゴ（施設）

灰色かび病	< 並 >	発生は平年並であった。
うどんこ病	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
ハダニ類	< 少 >	発生は少なかった。
チャノホコリダニ	< 少 >	発生は少なかった。

ネギ

さび病	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
アザミウマ類	< 並 >	発生は平年並であった。
ネギハモグリバエ	< 少 >	発生は少なかった。
ネギコガ	< 少 >	発生は少なかった。

キャベツ

菌核病	< 少 >	発生は少なかった。
コナガ	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。

野菜共通の病害虫

トビムシ類	< やや多 >	発生はやや多かった。
クローバーハダニ	< 少 >	発生は少なかった。

(4) 花きの病害虫（施設）

花き共通の病害虫

灰色かび病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
アザミウマ類	< 少 >	発生は少なかった。
コナジラミ類	< 少 >	発生は少なかった。
ハモグリバエ類	< 少 >	発生は少なかった。
ハダニ類	< 少 >	発生は少なかった。

(5) 植木の病害虫

ケヤキのケヤキヒゲマダラアブラムシの発生は少なかった。

(6) 島しょの病害虫

三宅島：レザーファンで黄化症、ルスカスでアブラムシの発生が目立った。

八丈島：作物全般でナメクジ及びカタツムリ、フリージア及びルスカスで灰色かび病、アシタバでヨコバイの発生が多かった。

その他の地域では多発生の病害虫は認められなかった。

4 ミバエ類等侵入警戒調査

設置場所	設置日	調査日	誘殺数	
			チチュウカイ ミバエ	ウリミバエ ミカンコミバエ
築地市場	4月9日	5月11日	0	0
大田市場	4月9日	5月11日	0	0
板橋市場	4月13日	5月11日	0	0
淀橋市場	4月13日	5月11日	0	0
北足立青果市場	4月13日	5月11日	0	0
青梅青果市場	4月13日	5月7日	0	0
八王子北野市場	4月13日	5月7日	0	0
多摩ニュータウン市場	4月13日	5月7日	0	0
国立市場	4月13日	5月7日	0	0
東久留米市場	4月13日	5月7日	0	0

病害虫防除所ホームページ

<http://www.jppn.ne.jp/tokyo>

病害虫の発生予察情報、発生状況、防除方法、
防除のポイントなどをお知らせしています。